

日常生活の靈操

【概要】「靈操」を日常生活に適用した「**日常生活の靈操**」を祈り学びます

【期間】約**1年間**（イグナチオ年¹ 2021年5月～2022年7月）

【内容】

①「日常生活の靈操」

○各個人で毎日1回約30分以上（最低）

②個別面談

○指導司祭と週1回約30分 予約制 面談場所（聖イグナチオ教会）の詳細は指導司祭と相談

③祈りへの招き

○**第2・4火曜日 13:00～13:45** 聖イグナチオ教会 信徒会館 301号室（アルペホール）

○指導司祭から参加者への月2回（1回約45分）の「祈りのヒント」に関する話

【指導司祭】 コリンズ神父（イエズス会司祭、聖イグナチオ教会にて主にゆるしの秘跡を担当）

【参加資格】

○原則、約**1年間**を通して上記①～③に**毎回参加**できること

○**カトリック信徒**であること

※参加には、現実的な課題として、ある程度の心身の健康さと時間的余裕の確保が求められます

【定員】**10名** 【申込み先】reiso.loyola.2021@gmail.com 小林 荘介（聖イグナチオ教会信徒）

（申込み例）

件名：「日常生活の靈操」申込み

1. ヨセフ 麴町 太郎（ヨセフ こうじまち たろう）

2. 電話番号 ○○○-△△△△-××××

3. メールアドレス ○○○○@△△△.com

4. 所属教会 聖イグナチオ教会

※2. 事務連絡の都合上、可能であれば、携帯電話番号でお願い致します

【締切】**5月5日（水）22:00**

【インテーク面談】

○**5月12日（水）13:00～17:30** 聖イグナチオ教会 信徒会館

○指導司祭との参加動機の確認など（1人約10分）

※面談時間の詳細は各申込受付完了者にご連絡致します

※面談の結果、「日常生活の靈操」の性質上、参加が認められないことがあります

【第1回】**5月25日（火）13:00～13:45** オリエンテーション（説明会）

¹【イグナチオ年】（2021年5月20日～2022年7月31日）1651年5月20日、イエズス会の創立者の一人である聖イグナチオ・デ・ロヨラはパンプローナの戦いで負傷しました。彼はこの負傷による療養生活中にイエス・キリストの生涯の物語や聖人伝を読み、自己犠牲的な生き方をしたいと強く望むようになりました。その後、彼はキリストに従う道を本格的に歩みはじめ、やがて『靈操』の原案を著し、イエズス会を彼の仲間と設立しました。このことから、イエズス会は彼がパンプローナの戦いで負傷した日を、会にとって重要な日であったと考え、この日から1500年目を迎える2021年5月20日から翌年の彼の聖人記念日である2022年7月31日を「イグナチオ年」と決めました。